

病院薬剤師のための 感染症アウトブレイク対応研修

感染症アウトブレイク対応では、チームの一員として連携して取り組むことが重要です。

本研修では、薬剤耐性菌(AMR)事例をもとに、初動対応や情報整理の進め方を学ぶことを目的として、研究班活動の一環として新潟県病院薬剤師会と共に企画いたしました。

研修内容の性質上、ICT活動の経験がある方を対象としておりますが、病院の規模を問わず多くの方にご参加いただけますと幸いです。

ご関心のある方は、ぜひご参加ください。

	日時	2026年2月28日(土) 13:30~18:00
	場所	NINNO3会議室（現地開催のみ・オンライン配信なし） 〒950-0917 新潟市中央区天神1-1 プラーカ3 B1F
	対象者	新潟県内の医療機関においてICT等で院内の感染管理を担当する薬剤師 (過去に経験のある薬剤師も含む)
	定員	20名(先着・参加費無料)
	申込方法	登録フォームより申し込みください(二次元コード or URL) https://forms.gle/dKneCAGLmiiDKCr9
	締切	2026年2月13日(金)



登録フォーム

プログラム

13:30~13:35	開会挨拶
13:35~14:05	講演『MDRPアウトブレイク事例からの学び』 座長：下越病院 薬剤課 三星 知 新潟市民病院 薬剤部 塩原 悠貴 講師：新潟薬科大学 医療技術学部 臨床検査学科 臨床感染症研究室 繼田 雅美
14:05~14:35	講義『アウトブレイク調査の基本ステップ』 座長：国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 山岸 拓也 講師：国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース 佐藤 誠介
14:35~14:50	休憩15分
14:50~17:50	演習(グループワーク) 『薬剤耐性菌アウトブレイク事例のケーススタディ』 企画・進行：昭和薬科大学 社会薬学研究室 中下 愛実 ファシリテーター：新潟市民病院 感染管理認定看護師 大崎 角栄 ほか
17:50~18:00	確認テスト、閉会挨拶

講演内容の全てを合計して日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修カリキュラムIV-2 感染制御・管理2.5単位、および日本病院薬剤師会専門・認定薬剤師の講習会認定(感染)2単位を申請中です。なお、病院薬学 認定薬剤師と専門・認定薬剤師の単位の同時取得はできません。
また、途中退席は単位が認められません。

問い合わせ先：感染症アウトブレイク対応研修 企画担当 outbreak-training-ngt@googlegroups.com

共催： 厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業

「国内外の薬剤耐性菌による集団発生対策及び適正使用等の対策・評価に資する研究」研究班山岸分担
(一社)新潟県病院薬剤師会

後援： 新潟市

【研修単位について】

- ・ 単位は下記①～③を全て満たす方のみ、日本病院薬剤師会(以下、日病薬)に申請いたします。
① 遅刻・途中退出がない
② 事後アンケートにて単位取得を希望されている
③ 確認テストを実施し、正解している
- ・ 研修単位は、日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システム(以下、HOPESS) 上で申請を行いますので、**必ず日病薬の会員管理システムのアカウントを事前に取得してください。**
日病薬非会員の方は、非会員研修者として登録が必要です。
- ・ HOPESS上で出席登録と出席承認は、新潟県病院薬剤師会 専門領域研修企画委員会 感染領域班が受講状況と確認テスト回答状況を確認して行います(受講者が行う必要はありません)。

【日病薬専門・認定薬剤師認定制度について】

- ・ 『受講証』はセミナー当日に会場にて配布させて頂きます。
- ・ 『日病薬病院薬学認定薬剤師制度取得単位 使用先変更証明書』は受講者ご自身でHOPESSより発行してください。

【受講成果確認テスト・アンケートについて】

- ・ セミナー開始後～当日 21:00まで受け付けいたします。
- ・ 下記URLまたは二次元コードからフォームにご入力下さい。
- ・ 研修単位申請希望の方は、薬剤師名簿登録番号の入力が必要になります。

https://docs.google.com/forms/d/1y6MuxWZR4vvYWHHGOBkdiL_d0hbj7E9hn2QfXihWoi0/preview

